

迎春

広報 あおき

1 無

No.478

2019.1.1

【主な記事】

特集 国道143号青木峠新トンネル調査始まる！

青木診療所 最新エコー装置を導入

村からのお知らせ

フォトde あおき ほか



ぺったんぺったんお餅つき。おいしいお餅ができたかな？

新年のごあいさつ

青木村がもっと輝き

日本一住みたい村へ

青木村長 北村 政夫

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、平成31年の新春を穏やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

いで湯と歴史・文化がかおる心の郷（ふるさと）

昨年度は大きな災害にも見舞われず、行政の面でも平穏な一年でありました。五か年計画で進めておりました、市之沢浄水場・水道管工事が完了し、小川原秀太郎先生による青木診療所の診療が始まり、最新の医療機器も整備されました。道の駅あおきも4月にリニューアルオープンし、タチアカネ蕎麦の人氣と秋の松茸の豊作で、来場者数・売上とも素晴らしい実績を残すことができました。

また、郷土の偉人、五島慶太翁の生家が、奇しくも翁の命日の8月14日、落雷により焼失してしまいました。翁の功績を次代に伝えるべく顕彰活動を続けてまいります。

11月には、防災の観点から、避難場所など防災対応の強化が望まれる拠点施設に公衆無線LAN環境を整備しました。平常時には無料のインターネット接続サービスとして利用いただけ、タブレットパソコンなど教育現場での活用もより拡大しました。

若者移住・定住政策が実を結び、昨年度は前年度比で、住宅補助申請が9件から28件へ、村外からの転入者は2件から17件へと、大幅に伸びました。

次代に残そう 自然豊かな住み良い村を

日本一住みたい村づくり事業を重点的に推進します。

一、道の駅あおき高機能拠点化プロジェクト

リニューアルが完了し、農産物直売所・食堂の売り上げ増を目指します。

二、国道一四三号青木峠新トンネル

整備プロジェクト

悲願でありました国道一四三号青木峠新トンネルも、坑口の測量が始まりました。信州の東西間の物流・観光・交流・医療・防災などの各機能を飛躍的に発展させる世紀の事業が、いよいよスタートしました。

三、あおきっ子 小・中学校

全学年2クラス化プロジェクト

「村の子どもは村で育てる」の合言葉を元に、

保小中一貫教育を通して、郷土に誇りを持てる、たくましい子どもの育成を図ります。

四、健康寿命延伸プロジェクト

上田薬剤師会が、内閣府認定事業として採択を受けた「電子版健康ポイント事業」のプロジェクトを実証実験を青木村で行うことになりました。この1月から3月にかけて、約30名の村民の方に健康づくりを実践していただき、成果と課題等を整理したうえで、来年度以降、上小地域全域に拡大していく計画です。

小さな自治体にとって厳しい環境の中、新たな課題も発生してまいります。人口減少に歯止めをかけ、雇用の場を確保し、農業の振興に力を入れ、交流人口を誘客し、福祉を充実させ、教育の拡充を図ります。時代に即した対応をいち早くできるように、本年も全力で取り組んでまいりますので、皆様にはより一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

皆様のご健勝とご多幸をお祈りいたします。





新年のごあいさつ

青木村議会議長 杓掛 計三

新年明けましておめでとうございます。今年
は天皇の退位が行われ平成最後の年になりま
すが、年頭にあたり謹んで新年のご挨拶を申し
上げます。村民の皆様には、日ごろより議会活
動に温かいご支援とご協力を賜り厚く御礼申
し上げます。

さて、昨年は日本ばかりでなく世界的にも地
球温暖化によるものと考えられる多くの自然災
害が発生し、今も多くの皆さんが不自由な避難
生活を余儀なくされていますが、青木村では大
きな災害もなく平穏な年であったかと思われま
す。

しかし、アメリカと中国の貿易摩擦による自
国の保護貿易主義の台頭や、日本企業と思われ
ていた日産自動車とフランスのルノーの会長へ
の捜査など、今後日本経済への影響も危惧され
ております。また、国内の政治面では、改正出
入国管理法、水道事業民営化等多くの国民直結
の法案が十分な審議も行われずに中成立してい
ることに心配されるところであります。

村の大きな事業であった「ふるさと公園あお

き」は多くの方に利用されるとともに、救急ヘ
リポートとしても目的どおりの稼働をしており
ます。また、三年計画で進めてきた「道の駅あ
おき」高機能拠点化プロジェクト事業は、村で
実施してきた直売所、食堂、情報休憩施設が
昨年4月にすべて完成・稼働し、県で実施した
駐車場工事も秋に完成し、各施設は多くの人
で賑わっていました。食堂については、タチア
カネ蕎麦を中心に順調な運営をしています。一
方、直売所について昨年は「きのこ」の豊作に
より多くの来客がありました。しかし、今後の
運営について特定の品目のみに頼った運営では
なく、安定した農林産品の生産を村全体で検
討していかねばならないと考えます。

青木村でも多くの課題を抱えています。避け
ることのできない少子高齢化や人口減少問題で
あります。この問題は全国的なものであり、ど
の様な対策があるか村も苦慮しております。ま
た、医療費一人当たりの額も県下でも高い方で

あり、このことについても検証し、健康対策の
あり方を検討していかなければと考えています。
尚、国道一四三号青木峠新トンネルですが、県
ではルート帯の発表とともにトンネル入口の測
量に着手しましたので、本格的な事業着手に向
けて作業が進められています。この事業完成後
は中信地区との経済・観光・医療・防災面での
連携や、松本市までが30分圏内となり若者の働
く場所の選択肢が広がるなど多くの効果が見込
まれ、今後青木村が自立していくには是非とも
必要な事業であり、村としては地元の御理解を
得て国・県へさらに要望してまいります。

さて、議会についてであります。全国的に
地方議会の必要性や議員のなり手不足が問題
視されてきています。議会としては昨年から
「青木村議会のあり方研究会」を立ち上げ、議
会のあり方や他町村の活動状況の視察研修な
どを行っております。また、村長と議員はそれ
ぞれ村民から選ばれ対等な関係であるので、議
会としても村政に対し十分に議論するとともに、
議会の必要性を村民に周知していかなければ
ならないと考えています。

終わりに、世界又日本の政治情勢や地球の自
然現象も含めて大きな変動が予想されますが、
それらに飲み込まれず、新しい年が皆様にとつ
てよい年であることを祈念し、新年のご挨拶と
いたします。

国道143号青木峠新トンネル

ルート決定のための調査が始まる!

国道143号青木峠新トンネルは、長野県の次期総合5カ年計画（平成30年度～34年度）において「公共事業の主な整備箇所（事業着手）」に、位置づけられました。

そして、昨年5月にはトンネルのルート帯が示され、事業化へ向けて各種調査が始まりました。

現在、予備設計（概略設計）と、坑口（トンネルの出入口）周辺の現地地形の測量が行われており、青木村側でも実施されております。

今後、事業化へ向け工事発生土の置場の選定など、村として協力していく課題も出てまいります。

引き続き、地域一丸となって、一日でも早いトンネル工事着工の要望活動を行っていきと共に、新トンネル開通後を見据えた地域づくりを皆様と共に進めてまいります。



最新技術を用いたドローンによる測量（UAVレーザースキャナー測量）の様子

青木診療所 11月より超音波検査導入

この度、当所では青木村の基金により最新の「超音波検査」を11月から導入しました。超音波検査は、超音波を対象物に当ててその反射を映像化することで、肝臓、脾臓、腎臓などに癌などの病変が出来ていないか調べることができる検査法です。20分程度で終わり、放射線を使用しないため人体に無害で安心して受けていただけます。

機器は日立製作所の最新モデル(ARIETTA Prologue)です。高画質かつコンパクトで持ち運び可能であり、精密検査だけでなく往診、災害時の救急医療など幅広い場面で活躍できます。内臓の病気は気付かず進行していることもあり、少しでも気になったらお気軽にお声かけ下さい。今後も地域貢献のため尽力していきたいと思っております。皆様何卒よろしくお願いいたします。



～青木村地域自然エネルギー研究協議会 経過報告⑪～



ミライズあおき設置に向けた覚書の調印
(ラオス国シェンクアン県エネルギー局長と関会長)

～第3回 ラオス国現地調査団 調査報告～

青木村地域自然エネルギー研究協議会 会長 関 和市
幹事長 増田 公男

平成30年11月25日(日)から11月29日(木)まで、ラオス国へ寄贈が決まった「ミライズあおき」設置に向けて現地調査と設置に向けた関係機関との調整が行われました。設置場所は、ラオス国の北部シェンクアン県クワイオ村集会所に決定し、ラオス国の承認を受けました。今後は、今年1月中に、設置に必要な機器を現地に輸送し、2月下旬に設置・稼働を目指し、最終調整を進めてまいります。



ミライズあおき設置予定地(シェンクアン県クワイオ村)

実証実験場稼働開始

平成30年12月20日(木)、第7回の協議会が開催され、今年度の事業の進捗状況や今後のラオス国への「ミライズあおき」設置のスケジュールなどについて報告がされました。協議会后、幹事企業の(株)キャスト工場内に設置された、実証実験場がお披露目され、稼働が開始されました。



(株)キャスト工場内実証実験場

SHINSHU BRAND AWARD 2018

信州・青木村オリジナルブランド



タチアカネ蕎麦 入選!!



今年で15回目「信州ブランドアワード2018」は、志向性（コンセプト）、表現性（デザイン）など5つの選考指標から信州発の優れたブランドを選定、表彰するもので、このたび青木村オリジナルブランド「タチアカネ蕎麦」が応募総数34ブランドの中から個別ブランド部門で入選いたしました。

関係される皆様のご労苦に敬意と感謝を申し上げます。

今回の受賞を機に、更なるブランド力の向上に努め「タチアカネ蕎麦」を通じた青木村の知名度と魅力向上を図っていきます。



誇らしきわが郷土再発見「五島慶太翁顕彰プロジェクト」 記念講演会開催のお知らせ

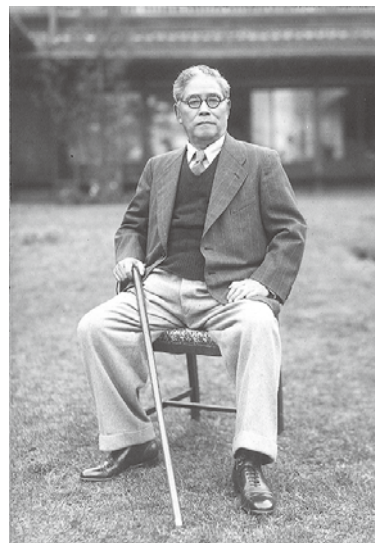
●五島慶太翁とは？

東急グループの創始者であり、学校法人五島育英会初代理事長として教育にも熱心だった五島（旧姓小林）慶太翁は、青木村殿戸区の出身です。

苦学の末29歳で東京帝国大学を卒業後、官僚として、また、実業家として鉄道業界の発展、まちづくりに力を注ぎました。

一方で、現東京都市大学グループの発展に寄与するなど、教育事業の推進にも意欲を燃やしました。

晩年は、病で衰弱しながらも郷里長野県のために貢献したいと熱心に助言や援助を続け、出身地殿戸区に公民館を建設、寄付しました。



五島慶太翁

●五島慶太翁の顕彰へ

そんな郷土の偉人、五島慶太翁の生家が、奇しくも翁の命日の8月14日、落雷により焼失してしまいました。

2019年には、没後60年を迎える五島慶太翁の功績を、生誕地「青木村」として、次代に伝えるべく、東京都市大学との連携協定や大型看板の設置、「生家復元模型」の作成・展示など、様々な顕彰活動に取り組んでいます。



五島慶太翁の生家

この度、顕彰活動の一環で、五島慶太翁生誕の地において、郷土の偉人の功績を称えるため、五島慶太翁が創立した学校法人五島育英会から角田光男氏を講師にお迎えして、記念講演会を開催します。皆様お誘いあわせの上、ふるってご参加ください。

日時 1月27日(日) 13時30分～15時

場所 青木村文化会館 講堂

講師 角田 光男 氏（学校法人 五島育英会 東京都市大学 学長特命広報ディレクター）
〈プロフィール〉

昭和23年、東京生まれ。共同通信社の元社会部記者で、平成16年から3年間は長野支局長。退社後は、東京都市大学環境情報学部の非常勤講師やTOKYO MXテレビのニュースコメンテーターを務める。平成27年から現職に。全国各地で「地域の先人や祭りをテコにした町おこし」「年間4000万人の来訪、浅草はなぜ甦ったのか」などをテーマに講演を行っている。

著書に「東日本大震災 命の道を切り開く 3・11最前線の初動 13人の証言」など。

テーマ 「青木村の偉人 五島慶太翁の軌跡を振り返る」

【お問い合わせ先】 商工観光移住課 情 49-3131 ☎ 49-0111

「資源」になるものを「ごみ」として 出していないか!?



現在、青木村から出されたごみは上田地域広域連合で運営する上田クリーンセンターで焼却処分しています。当地域のクリーンセンターはいずれも老朽化しており、上田・東御・丸子の3ヶ所を統合して新たなクリーンセンターの建設を計画しています。これに伴い、青木村を含む構成市町村では更なるごみの減量が求められています。また、新クリーンセンターの建設費用についても市町村ごとのごみの量に応じて負担することとなっています。皆様の負担を減らすためにもごみの減量化にご理解ご協力をお願いいたします。

ごみを減らすといっても簡単なことではありません。しかし、今出している「ごみ」を「資源」とすることで、ごみを大幅に減らすことができるのです！

紙類のなかにも資源化できるものがあります

新聞紙や雑誌、ダンボールなどはこれまでも皆さん資源物として出して頂いているかと思います。これに加えて「雑（ざつ）がみ」として洋服などについている値札や名刺、メモ用紙、ティッシュペーパーの箱、トイレットペーパーの芯など、汚れていない紙類（感熱紙やカーボン紙など特殊な紙は除く）なら何でも空封筒などにまとめて出して頂くことができます。積極的な資源化をお願いいたします！

生ごみはそのまま燃やせるごみで出さないで！

ごみの量はどのように計っているかご存知ですか？答えは「重さ」です。

それではごみの中で最も重いとされているものは？それは水分の多い「生ごみ」なのです。

生ごみを減らせばごみの量を“劇的に”減らすことができますが、生ごみを出さないというわけにはいきませんよね。毎日出る生ごみをどのように減らすかが悩みどころです。

まずは「食材は食べる分だけ用意する」ということ。食材をたくさん買っても消費期限が過ぎてしまえば、すべて「ごみ」になってしまい非常にもったいないですね。買う量が減ればお財布にもやさしくなりますよ。

また、「コンポスト（生ごみ処理槽）」と呼ばれる資材を使って「生ごみをたい肥化」し、お庭や畑に返して頂くことで自然環境にもやさしく減量化ができます。青木村ではコンポストの購入補助制度がありますので、ぜひご利用ください。費用のほとんどかからない「ダンボールコンポスト」もおすすめです。作り方や使い方は役場エントランスホールに展示してありますのでご覧ください。

生ごみはほとんどが水分で、この水分が重さの元凶です。この水分を取り除いてしまえば驚くほど軽くなるのです。「軽くなる＝ごみが減る」ので、すぐにできる減量化と言えます。

天日で乾燥させたり、水分を取り除く「生ごみ処理機」を使う方法も。生ごみ処理機の購入には補助制度もあります。ただし、補助台数に限りがありますのでご希望の方は購入前に役場へご確認ください。

青木村役場・青木村議会では「30・10(さんまるいちまる)運動」を推進しています！

松本市発祥の宴会時「開始30分・終了前10分間は自席でお料理を残さず食べよう！」という運動です。食品ロス・ごみ減量のため、村民の皆様もぜひご賛同頂き、積極的にご参加ください！

ごみの減量に関することは…

住民福祉課 情 49-3132 ☎ 49-0111 までお気軽にどうぞ。

納税申告相談

2月18日(月)～ 3月15日(金)

納税申告相談 地区割 日程表

月 日	地 区
2月18日(月)	当郷(第1・第2)
19日(火)	当郷(第3・第4)
20日(水)	当郷(第5・第6・第7)
21日(木)	村松(東)
22日(金)	村松(中)
25日(月)	村松(原久保)
27日(水)	村松(生地)
28日(木)	入田沢
3月1日(金)	中村
4日(月)	中挾
5日(火)	下奈良本
6日(水)	入奈良本
8日(金)	沓掛
11日(月)	夫神
12日(火)	細谷
13日(水)	殿戸
14日(木)	青木

今年もまもなく所得税・住民税の申告をしていただく時期になります。忘れずに申告しましょう。

場 所 青木村役場 2階 会議室

受付時間 8時30分～ 16時30分

持 ち 物

- ①所得金額の計算に必要な帳簿、書類、領収書
 - ②生命保険、旧長期損害保険、地震保険、社会保険料等の支払証明書
 - ③給与所得、公的年金の源泉徴収票
 - ④印鑑
 - ⑤納付で口座振替を希望する方は、申告者ご本人名義の預貯金口座番号が分かるものとその通帳印
 - ⑥還付申告となる方は、申告者ご本人名義の預貯金口座番号が分かるもの
 - ⑦マイナンバーカード。お持ちでない方は通知カードと身元確認書類(運転免許証等)
 - ⑧税務署から「確定申告のお知らせ」が郵送された方は、そのほかき
- ※申告の内容によっては村の申告会場に来られても相談できない場合があります。特に譲渡所得(土地・建物・株式等の売買)・損失に関する申告・青色申告は必ず税務署で申告してください。

◆ 所得税の申告が必要な方

【事業所得や不動産所得のある方】

- ・各種所得の合計額が、各種控除の合計額より多い方

【給与所得がある方】

- ・平成30年分の給与収入が2千万円を越える方
- ・給与所得や退職所得以外の所得金額の合計額が20万円を越える方
- ・2ヶ所以上から給与を受けている方で、年末調整をされなかった給与の収入金額と給与所得や退職所得以外の合計所得金額が20万円を越える方

【医療費控除等により還付を受けようとする方】

- ・還付申告する場合には、給与や退職所得以外の所得の合計額が20万円以下であっても、それらを含めて計算します。

◆ 村県民税の申告が必要な方

【平成31年1月1日現在、青木村に住所のある方】

- ・平成30年中に営業、農業、不動産などの収入があった方
- ・給与所得者で給与以外の所得が20万円以下あった方
- ・村外に住んでいる親族の扶養になっている方
- ・平成30年中に収入がなかった方
- 申告をしなくても良い方
 - ・給与所得者などで給与以外に収入がなく、年末調整の内容に変更のない方
 - ・所得税の確定申告書を提出される方
 - ・平成30年中に全く収入がなく、同居している親族の扶養となっている方



上田税務署からの確定申告に関するお知らせ

1 確定申告に便利！ID・パスワードを取得しましょう！

平成31年1月から、e-Tax利用手続が簡便化され、国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」で申告書を作成し、IDとパスワードを入力するだけで、e-Taxで申告ができるようになります。

ID・パスワードを使えば、マイナンバーカードやICカードリーダーライターをお持ちでなくても、ご自宅等からパソコンやスマートフォンで簡単にe-Taxで申告することができ大変便利です（※1）。

なお、ID・パスワードはお近くの税務署において5分程度で発行を受けられますので、取得されていない方は、是非お早めに取得してください（※2・※3）。

※1 マイナンバーカードとICカードリーダーライターをお持ちの方は、「マイナンバーカード方式」によるe-Taxがご利用いただけます。

※2 ID・パスワード取得の際は、運転免許証（写しでも可）などの本人確認書類をお持ちください。

※3 ID・パスワードを平成29年分の確定申告においてすでに取得されている方は、お手元の「ID・パスワード方式の届出完了通知」でご確認ください。

2 国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」が便利です！

国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」をご利用いただくと、混雑する税務署の確定申告会場に出向かなくても、ご自宅のパソコン・タブレット・スマートフォンから24時間いつでも申告書を作成いただけますし、ご不明な点は電話で問合せできます。

なお、申告書は、e-Taxで送信（ID・パスワードを入力して送信又はマイナンバーカードを使って送信）、印刷して郵送のいずれかにより提出できます。

特に、ID・パスワードによるe-Taxは便利ですので、平成30年分の確定申告は、税務署でID・パスワードを取得していただき、国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」で申告書を作成し、ID・パスワードによるe-Taxをご利用ください。

3 いつでもどこでもスマホで申告！

国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」では、スマートフォンでも申告書が作成できます。

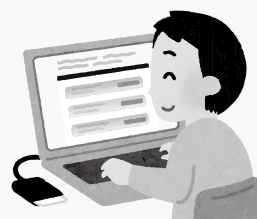
平成31年1月から、年末調整済みの給与所得者で、医療費控除又はふるさと納税などの寄附金控除を適用して申告する方向けに、入力が簡単な「スマホ専用画面」を用意しており、ID・パスワードを利用してe-Taxで申告することができますので、該当の方は「スマホ専用画面」をご利用ください。

【医療費控除を適用される方へ】

平成29年分の確定申告から、医療費控除は領収書の提出が不要となり、代わりに「医療費控除の明細書」の添付が必要となりました。

なお、税務署から記載内容の確認を求める場合がありますので、領収書は5年間保存する必要があります。

※平成31年分の確定申告までは、従来どおり領収書の添付又は提示によることもできます。



【お問い合わせ先】 上田税務署 ☎ 22-1234

住民福祉課

母子相談・離乳食相談

お子さんの身長と体重を測定後、各種相談を実施。相談には、保健師・助産師・栄養士が応じます。

日時 1月10日(木)

●母子相談

9時～12時

●離乳食相談

9時30分～11時30分

●授乳相談

9時30分～12時

場所

保健センター

対象 0歳～未就園児・妊産婦

持ち物 母子手帳

問 保健衛生係

情 49・3132

男性の料理教室

自宅でも作れる内容の調理実習を行います。

日時 1月11日(金)

10時～13時

場所 保健センター

栄養指導実習室

対象 料理に興味のある男性。初心者大歓迎です。

参加費 500円

持ち物 エプロン・三角巾・ハンカチ

申込期限 1月9日(水)

問 保健衛生係

情 49・3132

わくわく広場

日時 1月22日(火)

10時～11時30分

場所 保健センター

内容 リズムののってふれあい遊び

対象 0歳～未就園児

持ち物 お子さんの飲み物

申込期限 1月15日(火)

問 保健衛生係

情 49・3132

心の健康相談

心の悩みに保健師が応じる心の健康相談を開催します。

日時 1月25日(金)

2月12日(火)

13時30分～16時30分

場所 保健センター

定員 各回1人～2人

申込期限 相談日前日

2月12日については、2月8日(金)までにお申し込みく

ださい。

問 保健衛生係

情 49・3132

脳と体のストレッチ教室

転倒予防・認知症予防のために筋肉を使い、ストレッチや脳を刺激する運動をしましょう。

日時 1月29日(火)

13時30分～15時30分

場所 文化会館 講堂

対象 60～79歳の方

持ち物 飲み物

申込期限 1月28日(月)

問 地域包括支援センター (送迎希望者のみ)

情 49・1110

補聴器出張修理

補聴器の相談、装用指導、点検調整が無料で役場にて行われます。上田市中央の「補聴器センター」からだの先生が来られますので、お気軽にお出かけください。

*身障手帳をお持ちの方は、手帳と印鑑をご持参ください。

日時 1月9日(水)

平成30年度 食生活改善推進員養成講座のご案内

食生活改善推進員(通称:ヘルスメイト)は、「私達の健康は私達の手で」をスローガンに、地域で食を通した健康づくりの活動を行っているボランティア団体です。

食や健康に興味がある方、地域で食や健康づくりの活動をしてみたいという方、講座を開催しますので、ぜひご参加ください。

日時 1月23日(水)、2月6日(水)、3月5日(火)
全3回1コース 9時30分～12時30分

場所 上田市中心公民館、上田合同庁舎 他

内容 食生活改善推進員の活動や役割等についての学習、調理実習、手軽にできる運動など

対象 上小地域にお住まいの方で食や健康に興味があり、修了後に食生活改善推進員として地域でボランティア活動に参加できる方(年齢・性別問わず)

参加費 1回500円程度(調理実習費用)

持ち物 筆記用具、エプロン、三角巾(2回目以降はその都度連絡します)

申込期限 1月16日(水)までに上田保健福祉事務所健康づくり支援課へ電話でお申し込みください。

【お問い合わせ先】 上田保健福祉事務所 健康づくり支援課 ☎ 25-7154

問 住民福祉係

情 49・3132
補聴器センターつかだ

☎ 24・22・1040
FAX 24・1500

3月13日(水)

5月8日(水)

7月10日(水)

9月11日(水)

11月13日(水)

9時～10時

住民福祉係

49・3132

24・22・1040

24・1500

3月13日(水)

5月8日(水)

7月10日(水)

9月11日(水)

11月13日(水)

9時～10時

住民福祉係

49・3132

24・22・1040

24・1500

3月13日(水)

5月8日(水)

7月10日(水)

9月11日(水)

11月13日(水)

9時～10時

住民福祉係

49・3132

24・22・1040

24・1500

3月13日(水)

5月8日(水)

7月10日(水)

9月11日(水)

11月13日(水)

9時～10時

住民福祉係

49・3132

24・22・1040

24・1500

3月13日(水)

5月8日(水)

7月10日(水)

9月11日(水)

11月13日(水)

9時～10時

住民福祉係

49・3132

24・22・1040

24・1500

3月13日(水)

5月8日(水)

7月10日(水)

9月11日(水)

11月13日(水)

9時～10時

住民福祉係

49・3132

24・22・1040

24・1500

3月13日(水)

5月8日(水)

7月10日(水)

9月11日(水)

11月13日(水)

9時～10時

住民福祉係

49・3132

24・22・1040

24・1500

3月13日(水)

5月8日(水)

7月10日(水)

9月11日(水)

11月13日(水)

9時～10時

住民福祉係

49・3132

24・22・1040

24・1500

3月13日(水)

5月8日(水)

7月10日(水)

9月11日(水)

11月13日(水)

9時～10時

住民福祉係

49・3132

24・22・1040

24・1500

3月13日(水)

5月8日(水)

7月10日(水)

9月11日(水)

11月13日(水)

9時～10時

住民福祉係

49・3132

24・22・1040

24・1500

3月13日(水)

5月8日(水)

7月10日(水)

9月11日(水)

11月13日(水)

9時～10時

住民福祉係

49・3132

24・22・1040

24・1500

3月13日(水)

5月8日(水)

7月10日(水)

9月11日(水)

11月13日(水)

9時～10時

住民福祉係

49・3132

24・22・1040

24・1500

3月13日(水)

5月8日(水)

7月10日(水)

9月11日(水)

11月13日(水)

9時～10時

住民福祉係

49・3132

24・22・1040

24・1500

3月13日(水)

5月8日(水)

7月10日(水)

9月11日(水)

11月13日(水)

9時～10時

住民福祉係

49・3132

24・22・1040

24・1500

3月13日(水)

5月8日(水)

7月10日(水)

9月11日(水)

11月13日(水)

9時～10時

住民福祉係

49・3132

24・22・1040

24・1500

3月13日(水)

5月8日(水)

7月10日(水)

9月11日(水)

11月13日(水)

9時～10時

住民福祉係

49・3132

24・22・1040

24・1500

3月13日(水)

5月8日(水)

7月10日(水)

9月11日(水)

11月13日(水)

9時～10時

住民福祉係

49・3132

24・22・1040

24・1500

3月13日(水)

5月8日(水)

7月10日(水)

9月11日(水)

11月13日(水)

9時～10時

住民福祉係

49・3132

24・22・1040

24・1500

3月13日(水)

5月8日(水)

7月10日(水)

9月11日(水)

11月13日(水)

9時～10時

住民福祉係

49・3132

24・22・1040

24・1500

3月13日(水)

5月8日(水)

7月10日(水)

9月11日(水)



～新成人の皆さんへ～ 20歳になったら国民年金

国民年金は、年をとったとき、病気や事故で障害が残ったとき、家族の働き手が亡くなったときに、働いている世代みんなが支えようという考えで作られた仕組みです。

国民年金は、20歳以上60歳未満の方は加入することが義務付けられています。

20歳になったら、忘れずに国民年金の加入手続きをしましょう！



国民年金のポイント

◆将来の大きな支えになります！

国民年金は20歳から60歳までの方が加入し、保険料を納める制度です。国が責任をもって運営するため、安定していますし、年金の給付は生涯にわたり保障されます。

◆老後のためだけのものではありません！

国民年金は、年をとったときの老齢年金のほか、障害年金や遺族年金もあります。障害年金は、病気や事故で障害が残ったときに受け取れます。

また、遺族年金は加入者が死亡した場合、その加入者により生計を維持されていた遺族（「子のある配偶者」や「子」）が受け取れます。

「学生納付特例制度」と「納付猶予制度」

◆「学生納付特例制度」

学生の方は一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

対象となる学生は、学校教育法に規定する大学、大学院、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校（修年限1年以上である課程）、一部の海外大学の日本分校に在学する方です。

◆「納付猶予制度」

学生でない50歳未満の方で、ご本人及び配偶者の所得が一定額以下の場合に国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

※平成28年6月以前の期間は、30歳未満であった期間が対象となります。

保険料を未納のまま放置すると、年金の給付を受け取ることができない場合があります。また、保険料には学生納付特例制度、納付猶予制度のほか、免除制度があります。国民年金のご相談・お手続きについては、役場または小諸年金事務所までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】 住民福祉係 ☎ 49-3132 小諸年金事務所 ☎ 0267-22-1082

青木村燃やせるごみ排出量

平成30年11月分	平成29年11月分	前年対比
41,440kg	36,960kg	112.12%

11月分の燃やせるごみ排出量です。

昨年と同じ月の排出量を約12%上回ってしまいました…。

生ごみは堆肥化して再利用するか、充分乾燥させてから出すと重さを大幅に減らすことができます。

燃やせるごみの増加は焼却に掛かる費用や今後予定されているクリーンセンター建設費用の青木村分の増額に直結します。

皆さんでごみの減量をすすめましょう！

結婚相談

1月20日(日) 13時～16時

司法書士法律相談

2月 7日(木) 13時～15時

身障相談

2月 7日(木) 13時～15時

場所はいずれも老人福祉センター

胃検診・大腸検診

申し込まれた方は、個人通知で日時や詳細を確認の上、受診してください。

日 程 1月15日(火)・16日(水)・23日(水)・24日(木)

場 所 保健センター

持 ち 物 個人通知書、検診料（胃検診500円、大腸検診は無料）胃がん検診受診に関する同意書

胃 検 診 同封の「胃がん検診を受診される方へ」をお読みいただき、胃がん検診に関する同意書を記入してください。

大腸検診 個人通知書に問診事項がありますので、記入してください。

検診日の変更やキャンセルの連絡、お問い合わせ等ありましたら保健衛生係までご連絡ください。

【お問い合わせ先】 保健衛生係 ☎ 49-3132

社会福祉協議会だより

新年明けましておめでとうございます。昨年はくつろぎの湯天井改修工事にご協力いただきまして誠にありがとうございました。
本年も皆様のお越しを心よりお待ちしております。

寄付をいただきました

12月4日長野県理容生活衛生同業組合上小支部を代表して窪田健二さんが来所され、歳末助け合い募金とタオルのご寄付をいただきました。今年も社会福祉のために活用させていただきます。

義援金募金の集計 (平成29年12月8日～平成30年12月4日受付分) あたたかな善意ありがとうございます。

義 援 金	東日本大震災	熊本地震 災 害	北海道胆振 東部地震災害	平成30年7月 豪雨災害	平成30年 大阪府北部 地震災害
29.12.8～ 30.12.4	41,930	20,965	89,914	143,908	21,730
総 額	5,763,501	731,431	89,914	143,908	21,730

お預かりした義援金は日本赤十字社、共同募金会を通じて被災地に配分されます。東日本大震災、熊本地震、北海道胆振東部地震、平成30年7月豪雨災害の義援金については引き続き受付を行っております。皆様のご支援よろしくお願いいたします。

【お問い合わせ先】 社会福祉協議会 情・☎ 49-2129

民間活力移住定住促進住宅入居者募集

村と民間が協働で整備した移住・定住促進住宅への入居者を募集します。

なお、入居者には、家賃の一定額を補助します。

募集期間 1月中旬から(予定)

募集戸数 6戸

間 取 り 2LDK

家賃(予定) 6万円(共益費等別途)

補助額 1万5千円

補助期間 24か月(更新可能)

入居を希望される方は、役場に用意してある所定の様式によりお申し込みください。納税状況等により受け付けない場合や希望者多数の場合は、受付けを終了する場合がありますので、ご留意願います。

【お問い合わせ先】 商工観光移住係 情 49-3131

商工観光移住課

除雪機の管理の徹底について

ご家庭でお使いになられる小型除雪機は、メンテナンス不足によるトラブルで使用前に修理を余儀なくされるケースが多々ございます。

本格的な降雪のシーズンの前に下記のメンテナンスを行い、適切な管理を心がけてください。

(1) エンジンオイルの定期的な交換

除雪機のエンジンオイルは2年に1回の交換が目安です。オイルはメーカー推奨のオイルを使用してください。

(2) ガソリンを抜く

ガソリンを長期間放置すると劣化し、凝固してしまい、ガソリン詰まりを起こし、エンジンが掛かなくなってしまいますので、使用前に点検をしてください。

また、シーズン終了後には必ずガソリンタンクを空にしてください。

(3) バッテリーの充電、交換

バッテリーの充電は常に満タンにしておくことが理想です。最低でも1年間に2回(夏頃、除雪前など)はバッテリーの充電を行いましょう。

その他、詳細なメンテナンス方法については、各機の取扱説明書をご確認の上、適切に管理してください。

平成31年度 水田転作ブロック ローテーションについて

平成31年度の転作地区は、当郷全域、殿戸の一部(上手沖・中田・森浦)です。

■平成31年度、上記の地区での主食用水稻の作付けはお休みになります。

■水田転作については、2つの方法があります。

- ① 自分で主食用水稻以外の作物を栽培する
- ② 担い手農家へ委託する(麦・そば・大豆)

■水田転作を行い、転作作物をJA・直売所等へ販売した場合、水田活用直接支払交付金が支払われます。また担い手農家へ委託した場合にも、地権者の方へ交付金の支払いがあります。
ご協力をお願いいたします。

【お問い合わせ先】 農業振興係 情 49-3131

建設農林課



松くい虫防除対策事業にご協力をお願いします

村では、松くい虫防除対策事業として被害木の伐倒くん蒸（木の委託業者が私有林に入り、被害木を伐採して、近くに集積し、薬剤をする作業）を全村で実施しています。松くい虫の被害を拡大させないための事業でありますので、森林所有者様をはじめ村民の皆様のご理解とご協力をお願いします。なお、お気づきの点がありましたら、建設係までお問い合わせください。

問 建設係
49・3131

教育委員会

スポーツレクリエーション祭2018
冬の部市民の森
スケート場まつり

スケート講習会やスケートのゲームを行います。きのこ汁のふるまいもあります。
日時 1月12日(土)

9時～14時30分
場所 上田市市民の森
スケート場

入場料 無料

問 上田市教育委員会
(貸靴代は別途かかります。)

スポーツ推進課
23・6372

映画「みんなの学校」
上映&パネルディスカッション

不登校も特別支援学校もない同じ教室で、一緒に学ぶ普通の公立小学校のみんなが笑顔になる挑戦

第1部 ドキュメンタリー映画「みんなの学校」(104分)
第2部 パネルディスカッション

日時 1月27日(日)

13時30分(開場13時)
場所 上田文化会館ホール
(中央公民館)

対象 どなたでもご参加できます

料金 無料

問 上田地域振興局

県民生活係
25・7113

囲碁・将棋大会開催

日時 2月10日(日)

9時～

場所 青木村文化会館
1階第2研修室

参加費 無料(お弁当を事務局へお願いする方は昼食代をいただきます。)

申込期限 2月7日(木)

問 青木村公民館
49・2224

「青木村子ども美術展」開催



保育園年長組の作品や小・中学校から選抜された絵画を展示しています。同会場では郷土ゆかりの画家の作品もご覧いただけます。

期間 1月20日(日)まで

場所 郷土美術館

入館料 一般200円

学生150円

村内中学生まで無料

問 郷土美術館

49・3838

甲種防火管理再講習会の開催について

上田地域広域連合消防本部で甲種防火管理再講習会を開催します。

甲種防火管理再講習とは甲種防火管理新規取得講習会を修了した方のうち、収容人員が300人以上の特定防火対象物の防火管理者に選任されている方が5年に1回受講する講習です。(甲種防火管理再講習は、防火管理者すべての方に受講義務があるわけではありません。)該当しているかいないかなど、詳細につきましては川西消防署にお問い合わせください。

日時 2月19日(火) 13時20分～16時
場所 上田中央公民館
定員 80名
受講料 上田地域防火協会会員 1,500円
一般 2,000円

申し込み 1月21日(月) 9時～
上田地域広域連合消防本部予防課・丸子・真田・東御・
依田窪南部消防署の窓口受付(電話での申し込みはできません。)

【お問い合わせ先】 上田地域広域連合消防本部
予防課査察指導担当 ☎ 26-0029
川西消防署 予防係 ☎ 31-0119



総務企画課

おもな行事予定

①/11	金	男性の料理教室
12	土	希望保育／小学生のためのおはなし会【図書館】 上小スポーツレクリエーション祭2018冬の部(上田市)
13	日	消防出初式
15	火	胃検診・大腸検診
16	水	筋力アップほきぼき教室⑩ 胃検診・大腸検診
17	木	赤ちゃんのためのおはなし会【図書館】
19	土	希望保育
20	日	村民スキー&スノーボード教室 結婚相談
21	月	納税口座再振替日(12月分)
22	火	わくわく広場
23	水	胃検診・大腸検診 さわやか体力づくり
24	木	胃検診・大腸検診
25	金	心の健康相談
26	土	希望保育 幼児のためのおはなし会【図書館】
29	火	脳と体のストレッチ教室⑩
31	木	1月の納税口座振替日
②/1	金	献血
3	日	青木村大節分祭
6	水	筋力アップほきぼき教室⑪
7	木	司法書士法律相談・身障相談 わくわく広場
9	土	希望保育 小学生のためのおはなし会【図書館】
10	日	囲碁将棋大会

※おもな行事のみ掲載をしておりますので、詳しい内容・掲載されていない行事については、生涯学習カレンダーをご覧ください。もしくは、各担当へご連絡ください。

放送大学入学生募集

放送大学はテレビ・インターネットで授業を行う通信制の大学です。

働きながら大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で、幅広い世代の方が学んでいます。

ただいま2019年4月入学生を募集しています。詳しい資料を送付致しますので、お気軽にお問い合わせください。

【募集学生の種類】

●教養学部

科目履修生(6ヶ月在学し、希望する科目を履修)

選科履修生(1年間在学し、希望する科目を履修)

全科履修生(4年以上在学し、卒業を目指す)

●大学院

修士科目生(6ヶ月在学し、希望する科目を履修)

修士選科生(1年間在学し、希望する科目を履修)

【出願期間】

●第1回 ~2月28日(休)

●第2回 3月1日(金)~3月17日(日)

※ホームページ(<https://www.ouj.ac.jp>)でも受け付けております。

【資料請求(無料)・お問い合わせ先】

放送大学長野学習センター ☎ 0266-58-2332

行政書士無料相談会

長野県行政書士会上田支部による無料相談会を実施します(予約不要です)。

日 時 2月16日(土) 9時~12時

場 所 上田市中心公民館 第1会議室

内 容 農地転用、各種営業許可、相続、遺言、外国人ビザ、自動車名義変更などの行政手続き

【お問い合わせ先】 長野県行政書士会上田支部 ☎25-8720

〈一月〉青木の空模様 冬・冬「雪は空からのプレゼント」 文責：岩淵 登喜夫

日本の上を通る等圧線がほぼ南北に走り、縦じま模様になって気圧が西から東に急に傾いて、この冬型が多く現れる一月の青木村は、晴れの日が続いて雪もちらつく日がある。

大寒(1月20日)前後が統計上、年の最低気温が現れやすく立春に向かう頃は寒さの峠であり、夜から朝にかけてはひどく冷え込み、朝は氷点下10度以下になることもしばしばある。この冬は暖冬と言われているが、それなりの寒い日が多く、この時期は室内外の激しい気温差により、高齢者の脳卒中の発症が増大するのでお年寄りは注意が必要である。

冬の青木村に住んでいた子供の頃は空から雪が落ちてくると喜んで口を開いて雪を食べたり、手で雪の美しい六角柱状の雪の花を見つけたり遊んだものです。この六角の形の雪の結晶は微妙に違っており、形がくずれたものが多く美しい雪の結晶を見られるのはまれである。

また、夫神岳や十観山は雲におおわれた朝、峰付近の雲が切れると木に氷の白い花を咲かせたように見えることがある。氷点

下の時に水蒸気や霧が木に付着し凍結した「霧氷(むひょう)」または「雨氷(うひょう)」現象で半透明、透明になり白くなる。

まれではあるが、平地でも同様に霧が晴れると木に付着した水蒸気が凍結し白い花を咲かせる芸術品も見られる。

数年に一度、厳しい寒い時に不透明の細長い氷の非常に小さい粒が舞うように落ちて降る「霧雪(むせつ)」や晴れた朝にごく小さな氷の結晶がキラキラ輝いて朝日に当たって舞う「細氷(さいひょう)」ダイヤモンドダストと言う名でも呼ばれている現象に出合うこともある。

また、春先に向けて着雪注意報と言う聞きなれない注意報が発表されると、湿り気の雪が降り電線に雪が付着して白い筒のようになり、これが電線着雪で別名「筒雪(つつゆき)」が見られる。

雪のほか「氷あられ」「雪あられ」など、冬の姿を引き立てる現象がこの青木村でも多く見られ「雪は天からの手紙である」と有名な言葉があるが、氷や雪が創りだす冬の芸術品の陳列を観察して見てはいかがでしょうか。



地域おこし協力隊通信 Vol.8

想いを映像に込めて

野中 海雄

豊かな自然と人情を育むふるさとへの想いを手作りCMに詰めて競い合う祭典「ふるさとCM大賞NAGANO」の最終審査会がホクト文化ホールにて開催されました。92作品中20作品に選出された青木村のCM作品は有志で結成されたStudio U-143の皆さんによる「村一番の大発明！エネ空あおきタワー」です。惜しくも受賞は逃しましたが、会場に笑いが溢れる良いステージパフォーマンスが出来ました。この模様は2019年1月3日(休) 15時からabn長野朝日放送の特別番組として放送されますので、ぜひともご覧ください！



11/25
日

山と人にありがとう

昆虫資料館では、毎年恒例の「山と人にありがとう会」を行いました。周辺の薪を集め、たき火をし、焼き芋を作るなど楽しい晩秋の一日となりました。

昆虫資料館は11月30日に今年度の営業を終了しました。例年の活動に加え、連続講座「遊んで学んでまた遊ぶ」の開講、名誉館長小川原辰雄先生による「ハチの講演会」を青木村文化会館で開催するなど新しい試みにも挑戦しました。ご来館いただきました皆様、本当にありがとうございました。

来年度は2019年4月下旬の開館を予定しています。なお、道の駅あおき内『情報休憩施設ぱらっと家(ほーむ)あおき』での展示は通年となりますので、ぜひお出掛けください。



まっもと

出張版 Vol.20

◆国宝松本城 氷彫フェスティバル2019

冬の松本を鮮やかに彩る氷彫フェスティバルは、今年で33回目を迎えます。県内外から集まった職人によって作られた氷の彫刻の数々が、冬の国宝松本城を背景に立ち並び、訪れた人々を魅了します。

職人が技を競うコンクールのほか、飲食ブースやキャラクターショー、氷のジャンボ滑り台などの催しが行われます。ご家族みなさんでお出かけください。

日程 1月26日(土)、27日(日)
会場 松本城公園 (メイン会場)
内容 特設ホームページ

<http://hyocyo.matsumoto-winter.jp>
をご覧ください。



特設ホームページ

10/11/1~30
月~金

様々な“10年”が重なって

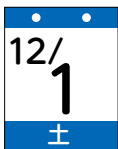
昆虫資料館で開催されていた「10年の・のち展」が、終了しました。

これは、昆虫資料館で10年前に発足した「マダラヤンマ保護研究会」資料館周辺で植物相調査を始めて10年の「上田自然に親しむ会」千曲川水系の水生昆虫研究に取り組み、青木村誌編さん時にもご協力をいただいた故広瀬幸雄氏の逝去から10年。様々な「10年」が重なり開催されました。

また、昆虫資料館所蔵の1600年代の書籍も同時に公開され、貴重な資料を見学するため、たくさんの方が来館されました。

今後も、このような地道な活動が継続されるよう、更に協力をしていきたいと思っています。





子育てフォーラム青木2018開催

青木村文化会館において「子育てフォーラム青木2018」が開催されました。

講演会ではNPO法人侍学園スクオーラ・今人の理事長であり、映画化されたサムライの著者でもある長岡秀貴さんに「幸せに生きる為に必要なこと～子育ての時間は限られている～」の演題でご講演いただきました。普段の子どもとの接し方、考え方を見直す良い機会となりました。

続いてアトラクションとして小学校金管バンドの演奏と中学校二年生の合唱発表がありました。

分科会では保小連携、小中連携、特別支援教育について活発な意見交換が行われました。

また、信州大学YOU遊未来の学生さんの協力により、「ミニスポーツ大会」が開催されるなど、充実したフォーラムとなりました。



東京農大で 青木村の魅力をPR

東京農業大学産官学意見交流会で、青木村の魅力をPRしました。同大と連携している自治体や企業など89団体に加え、地域の活性化に関心を持つ都市住民に青木村を発信する好機となりました。

また、別館食と農の博物館では、JA信州うえだと合同で、年間を通じて青木村を紹介しています。上京する際は、是非ご覧ください。



信大YOU遊未来 アクションペインティング

信大YOU遊未来の学生による小学生向けのイベントが総合体育館で開催され20名の村内の子ども達に参加しました。

初めての試みでしたが、参加した子ども達は筆だけでなく、手や足を使って自由にそれぞれの絵を描きました。





12/
11
火

「食と歩き方の講演会」を開催しました

村では内閣府認定事業(実施団体:一般社団法人上田薬剤師会)のモデル事業に協力することになり、実施に先立ち食事や歩き方など健康づくりに関する講演会を行いました。

長野県や上小地域の健康問題や信州ACEプロジェクトの推進についてのお話を聞きました。歩き方については講師のお話を聞くだけでなく、実際に参加者が歩いてみて、効果的な歩き方を確認しました。また、塩分濃度0.8%の味噌汁を試飲し塩分の濃さを体感したり、健康づくりについての知識を深める有意義な講演会となりました。



12/
8
土

図書館フェスタ開催

玉手箱の会、わたぼうしの会の皆さんによる、パネルシアター、大型絵本、手遊びなど、子供たちもたくさん参加してのおはなし会が行われました。また工作では、新聞紙を使って「けん玉」を作成し飾りつけをして楽しみました。

最後に、お菓子の抽選会もあり、大勢の皆様が楽しい時間を過ごしました。



12/
15・16
土・日

新潟県弥彦村へ行ってきました!!

昨年度に引き続き、新潟県弥彦村にてスポーツ少年団サッカー教室の交流会を開催しました。

青木村スポーツ少年団サッカー教室の4～6年生、村内の小学生14名が参加し、スポーツを通じて弥彦村の小学生と交流しました。子どもたちにとって、思い出に残る素晴らしいものとなりました。



12/
13
木

わくわく広場にサンタさんが来たよ!

12月のわくわく広場は、クリスマス会を行いました。子供たちの指形や手形スタンプで個性豊かなツリーが出来上がりました。また、サンタさんがパネルシアターのプレゼントを持って来てくれて、楽しいお話にみんなワクワクしました。最後にさつまいもや、カボチャが入った蒸しケーキをみんなで食べて楽しい時間を過ごしました。





ふるさと公園あおきにイルミネーションが点灯しました

村商工会青年部の皆さんに、ふるさと公園あおきにイルミネーションを設置していただきました。

今年も、公園の樹木などを七色の光で飾り付けていただきました。

点灯期間は1月末までを予定しておりますので、ぜひご覧ください。



12/1~30
土~日

年末の交通安全運動を行いました

年末の交通安全期間中に朝の街頭指導と村内の事業所まわりを行いました。冬は日没が早く、雪道の運転で交通事故が多発します。また年末年始の忘年会新年会シーズンは飲酒運転や泥酔状態での夜間の歩行で、事故が起きやすい時期です。飲酒運転を未然に防ぐため、また夜間の歩行には十分注意していただくよう呼びかけを行いました。



スポーツ少年団の活躍!!

11月25日(日)に依田窪柔剣道大会に出場しました。低学年の部では低学年Bチームが優勝、Aチームが第3位、高学年の部で第3位と健闘しました。

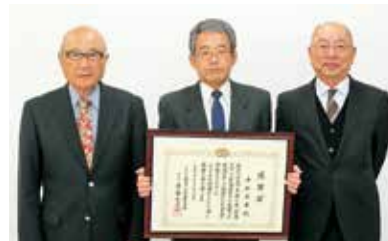
12月2日(日)に東御市で行われた上田市バスケットボール協会主催のバスケットボール交歓会に出場しました。普段の練習の成果を発揮し、充実した交流試合となりました。



青木村スポーツ推進委員会会長 清水正夫氏 介護相談員 上原昌子氏 永年活動表彰受章おめでとうございます!

清水正夫氏(夫神)は平成元年から30年間青木村スポーツ推進委員として村のスポーツ発展に尽力されました。

上原昌子氏(入田沢)は平成20年から10年間介護相談員として、地域の介護施設を訪問し介護サービスの質向上に尽力されました。



清水正夫氏

上原昌子氏



お茶を飲んで病気を予防！
静岡茶愛飲事業で小・中学生に粉末緑茶を配布

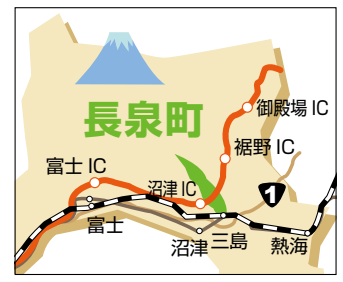
県が実施する「静岡茶愛飲事業」の一環として、町内小・中学校の生徒3984人にスティック入り粉末緑茶20袋が配布されました。

お茶に含まれる成分には風邪やインフルエンザの予防、リラックス効果などが期待されることから、受験を控えた生徒には特におすすです。急須などを使ってお茶を飲む習慣は減りつつありますが、使いやすい粉末タイプの緑茶を配布することで、愛飲の促進が期待されます。また、町では、ブランドシンボル「ちようどいいがいはんいい」のロゴマークを取り入れた独自のパッケージを作成しました。

皆さんも毎日緑茶を飲んで、寒い冬を元気に乗り切りましょう！



問 長泉町役場・行政課
 ☎ 055-989-5500



材料（2人分）	
冷ごはん……………	茶わん2杯
ザーサイ……………	適量
万能ねぎ……………	適量
白菜……………	2〜4枚
生姜……………	1片
ホタテの缶詰……………	1缶
ラー油、又は七味唐辛子……………	適量
コンソメスープ……………	適量
（コンソメ…大さじ1）	25カップ
酒……………	大さじ1
（A）しょうゆ…小さじ1〜2	大さじ1
塩……………	適量



年末年始の食べ過ぎに
 薬膳雑炊

- ワンポイント**
- ザーサイの代わりに野沢菜漬けを細かくして入れても美味しくいただけます。
- 作り方**
- ① ザーサイ、万能ねぎはみじん切り、白菜は細切りする。生姜はすりおろす。
 - ② 鍋にコンソメスープ、ホタテの缶詰（汁ごと）、（A）を入れ、水でさっと洗ったごはんを煮る。
 - ③ ②がぐつぐつしてきたら白菜を入れ、少し煮る。
 - ④ 最後に、ザーサイ、万能ねぎ、生姜を散りばめ、お好みでラー油、又は七味唐辛子を加えたら出来上がり！！



協力：御食事処 恵

喜憂の欄については、HP 上での掲載はしていません。



さくら組 男の子6名 女の子8名 計14名

沓掛 奏……………大きな声でセリフを言うところ
西沢 龍之丞……………お友だちとタイミングを合わせる場面
本田 真琴……………大きな声でセリフを言うところ
宮崎 愛莉……………全部の歌
小林 瑠夏……………セリフと歌
齋藤 愛心……………戦いのシーン
小林 莉子……………人魚の歌とセリフ
宮原 駿……………戦いの場面
坂井 彩那……………大きな声でセリフを言うところ
横澤 一樹……………大きな声でセリフを言うところ
小林 一翔……………ピーターパンの動きとセリフ
宮入 透誠……………戦いの所を頑張った
並木 葉奈……………大きな声でセリフを言うところ
早川 いろは……………歌を歌うところ



がんばれ あおきっ子
保育園 (年長組)

12月15日(土)
発表会がありました。

練習を重ね、本番は大成功！！年長28名、力を合わせて頑張りました。子どもたちの頑張ったところをご紹介します！

うめ組 男の子7名 女の子7名 計14名

沓掛 千優……………大きな声でセリフを言うところ
小山田 愛……………友達とセリフを合わせる場所
尾澤 湊太……………大きい声で「えっさほいさ」のセリフを言ったところ
増田 奏汰……………みんなで最後に歌ったところ
岡澤 光汰朗……………「ちょっと待ったー!」のセリフ
花城 鳴海……………戦いの場面
宮澤 幸恵……………もう一度ピーターパンを歌ったところ
沓掛 裕文……………セリフを大きい声で言ったところ
山浦 珠奈……………インディアンの説明の場面
池田 千晴……………「ぎまったらあ!」のセリフ
合津 うらら……………セリフと動き
上野 唯花……………みんなで歌ったところ
星野 朱里……………大きい声でセリフを言うところ
安西 良芽……………戦いの場面



青木村の

たてもの 歴史考

(二) 住居―の村内民家のかたち

当村の古民家は、ほとんどが直屋という形式に分類される。狐状列島のわが国の多様性に満ちた形式の中にあつて、青森県から宮崎県まで広く分布している。長野県内でも直屋民家は諸所に見られるが、とくに千曲川流域に多く、その上流域ほど密度が高いようである。だがこれは数十年以前のことで、現在ではほとんどが消失したようである。

直屋とは左図の増田家旧宅のように、横長矩形の間取りをいう。これは屋根の形にかかわらず、この名称で定義づけられている。

増田家旧宅は、十八世紀末〜十九世紀初頭頃の、建築当初の復原略図である。この間取りをみると、床上部(居室部)に対して二ワの土間部が広く、坪数の半分近くもある。



入奈、増田 敏家旧宅の略復原図

村内古民家の間取りの原点は、このような配置であり、時代が降るにつれて居室部が多くなり、土間空間が狭くなる傾向にある。保福寺峠を越えた旧四賀村にこの住宅と同年代と思われるN家住宅があり、ほぼ同規模で同じ間取りの農家が存在した。また、千曲川最上流域の旧八千穂村にも当住宅に酷似する農家が点在

していた報告がある。しかし、現在は両者とも実存しないと思われる。

つぎに、増田家旧宅の架構技法を視てみよう。架構とは建物の骨格を成す柱、桁、梁などの主要構造を指す。十七世紀までの農家は、柱の数が多く、柱間は内外廻りとも一間ごとに建てた。これが十八世紀以降になると柱を減じ、内法の鴨居に幅広の差鴨居を入れて軸部を固めるように発達した。とくに、土間空間と居室境には大材を使い、長さは三間から四間材を組んでいる。そして、ここに大黒柱が出現し、家格の表徴とするようになった。差鴨居は座敷部にも使われ、この上に長押を打ち、天井も張られている。

(文、永川 強)

防災メール登録のお願い

村では、災害などの緊急時での速やかな一斉情報配信、情報伝達手段として緊急防災メールシステムがあります。緊急時の村からの情報入手いただくため、是非ご登録ください。

<http://admj.biz/subscriber/?storeId=193>

